

令和7年度 第2回 高知県環境審議会自然環境部会 議事録

1 日 時： 令和8年1月21日

2 会 場： 高知共済会館 COMMUNITY SQUARE 3階 大ホール「桜」

3 出席者

(1) 部会委員

石川 慎吾 (国立大学法人 高知大学 名誉教授)部会長

佐藤 重穂 (国立研究開発法人 森林研究・整備機構森林総合研究所企画部 広報普及
科主任研究員)副部会長

吉澤 未来 (わんぱーくこうちアニマルランド 園長)

時久 恵子 (香美市こどもエコクラブ 代表サポーター)

濱田 美穂 (いの町環境課 課長)

細川 公子 (高知自然観察指導員連絡会 副会長)

野村 育子 (こうち生活協同組合 運営企画グループ サブマネージャー)

(2) 高知県(事務局:中山間地域対策課鳥獣対策室)

小原 誠司 (中山間地域対策課 企画監(鳥獣対策担当))

高田 佳乃 (中山間地域対策課 課長補佐(鳥獣対策担当))司会

山本 慧 (主事)

長崎 浩道 (会計年度任用職員)

4 会 議

(司会)

部会委員8名のうち7名の出席により、審議会条例第7条第5項に基づき本会議が成立している旨を報告。

(事務局)

鳥獣対策室小原企画監のあいさつ

(司会)

審議内容は公開であることを報告。

なお、議長は審議会条例第7条第4項に基づき部会長が務める旨を説明。

(石川部会長)

石川部会長のあいさつ

－議事録署名委員選出－

部会長が吉澤委員、濱田委員を指名。

－ 審議(審議事項)の説明－

千尋岬鳥獣保護区特別保護地区の指定について
事務局が資料に基づき説明。

(佐藤委員)

千尋岬鳥獣保護区特別保護地区は海岸性の森林があり、森林性の鳥類も多く生息している場所であると認識しています。哺乳類も一部生息しているとのことですので、今までのとおり、指定していただくのが良いのではないかと存じます。

(石川部会長)

海岸の植生も自然植生で残っており、ハマカンゾウといった鳥類だけではなく植物も貴重な場所ですので。

(細川委員)

指定計画書(案)内の生息する鳥獣類に記載されてある鳥獣類についてはいつ調査をしたのですか。

(事務局)

夏期調査は令和7年6月、冬期調査は令和7年12月に実施をしています。調査で実際に観察された鳥獣を記載しております

(細川委員)

指定計画書(案)には、夏鳥と冬鳥も記載していますか。

(事務局)

観測された鳥類はすべて入っております。

(細川委員)

植生もすごく面白いですし、国立公園でもありますし、それからジオパークにも認定されていますので、そこも併せて、連携して保護していただけたらと思います。

(石川部会長)

それでは意見もないようですので、以上で審議を終了させていただきます。鳥獣保護区特別保護地区の指定を承認してよろしいでしょうか。承認いただける方は挙手をお願いします。

(各委員)

全委員が挙手

(石川部会長)

承認されましたので、環境審議会の会長に報告します。そのうえで、高知県知事に答申を行うこととします。

今後のスケジュールについて、事務局から説明をお願いします。

－その他の説明－

今後のスケジュールについて

(事務局)

環境審議会の答申をいただき、令和8年8月から9月に告示等を行う予定を説明。

－閉会－